

不登校の先に見えてくる未来

2016年に教育機会確保法が制定され、学校に行かず家庭やフリースクールなどで学ぶ権利が保障されました。しかしこの法律が理解される世の中になっているとは言えません。

不登校支援のエキスパートである野村俊幸さんを北海道よりお迎えし、不登校の理解と支援についてお話いただきます。

第二部では成毛侑瑠樺さんと水本望結さんが不登校体験を通して見えてきたことを語ります。

不登校の先にある未来をともに考えてみませんか。

【プログラム】

- 15:00 不登校の理解と支援～親とソーシャルワーカーの立場から 野村俊幸さん
16:00 不登校の先の未来 成毛侑瑠樺さん、水本望結さん
17:00 懇親会

日 時:2019.10.26 (土) 15:00～17:00(終了後懇親会あり)

場 所:阿蘇 文化創造館 ^{カザル} 風流 阿蘇郡西原村宮山1642-1

参加費:500円 (懇親会軽食費1000円)

主 催:熊本オルタナティブ教育協会

※参加申し込みは熊本オルタナティブ教育協会facebook よりお願いします。

※託児スペースをご用意していますので小さいお子さん連れでもご参加いただけます。

メインスピーカー：野村俊幸氏のプロフィール

二人の娘の不登校をきっかけに、不登校やひきこもり支援に30年以上向き合い続けてこられた野村さん。北日本を中心に数多くの講演を行ない、ソーシャルワーカーとして活動を続ける野村さんが、今回九州ではじめて、不登校の親として考えたこと、支援者として考えたことをお話いただきます。



西野学園函館臨床福祉専門学校非常勤講師、登校拒否と教育を考える函館アカシア会代表

函館市福祉のまちづくり推進委員会委員、函館市教育委員会家庭教育セミナー講師

道南ひきこもり家庭交流会あさがお事務局、一般社団法人函館圏フリースクールすまいる理事

「昴の会」～不登校をともに考える会 運営委員、民生委員児童委員



成毛侑瑠樺さん(19歳)

うるかさんは小3から不登校で、中学は別室登校をしていました。高校生になってからは、先生や中高生向けに教育系イベントを主宰してきました。現在は、大学進学にむけて浪人しつつ「学校を安心安全な場にするにはどうするか」をテーマに動いています。

水本望結さん(16歳)

こんにちは。現在、全日型通信制に通う高校一年の音彩-neiro-です。私は中学校のときじめによるPTSDで一年間の不登校を経験しました。自身の経験を沢山の人に知ってもらい、理解して欲しいという想いから「世にも美しい不登校の楽しみ方」という題でブログを書いています。学校教育に興味があり、自分の考えや思っていることを常に発信できたらいいなと思っています。



熊本オルタナティブ教育協会

日本の学校教育は全国いずこでもほぼ一律な内容、進度で進められ、一定の質的保障がなされています。これは日本の学校教育システムのよさでもあり、昭和の社会が求める人材育成に役立ってきました。

しかし子どもが学校に求める教育ニーズも多様化し、今では学校教育では満足できない子どもや保護者さんが多くなってきました。こうした伝統的な学校教育の外にある多様な教育をオルタナティブ教育と言います。このなかにはホームスクーリングやフリースクールなども含まれます。

熊本オルタナティブ教育協会は、すべての子ども達の今を幸せにするために、公立学校と連携して、不登校児童生徒を支援し、オルタナティブ教育を推進する団体です。

Email: kae.association@gmail.com

<http://www.facebook.com/KAE.association/>

